

がん対策に関する市民意識調査 ご協力のお願い

日頃から、大津市の健康づくり行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
大津市では、市民の健康にとって重大な課題となっているがんに関し、総合的に対策をたてることを目的に「大津市がん対策推進条例」を制定し、その具体的な施策の実現のために「大津市がん対策推進基本計画」（平成 29 年度～令和 6 年度）を策定しています。（詳しくは最終ページをご覧ください。）

このたび、次期計画（令和 7 年度～令和 12 年度）策定に向けたがん対策の現状と課題を把握する基礎資料とするため、意識調査を実施することといたしました。この調査票は、本年 10 月 1 日時点で 20 歳以上 75 歳未満の方々から、無作為に選ばせていただいた 3,000 名にお送りしています。この調査の結果は、市のがん対策の基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

何らかのがんにかかられている方に調査票が届きました場合にも、お答えいただける範囲でご協力いただけますと幸いです。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひ調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 5 年 1 1 月 大津市長 佐藤 健司

記入にあたってのお願い

- 封筒に記載しているあて名のご本人が調査票にご回答ください。
（お名前をご記入していただく必要はありません。）
- ご回答は直接、この調査票にご記入ください。
- ご回答は、選択肢の場合はあてはまる番号を○（マル）で囲んでください。
なお、一部回答欄にあてはまる番号をご記入いただく設問もございます。
- 本調査はがん対策に関する意識についてお伺いする内容となっております。そうした内容に対してご不快に感じる方は調査票を破棄していただくようお願いいたします。
- 本調査の回答に要する時間は 10～15 分程度です。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

1 2 月 8 日（金）までにポストに投函してください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

株式会社エム・アールビジネス 意識調査事務局

電話 06-6231-9541（平日午前 10 時から午後 5 時まで）

※大津市から、上記事業者に調査業務を委託しています

1. あなたご自身についてお聞きします <全8問>

問1 あなたの性別を教えてください。(どちらかに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢を教えてください。※令和5年10月1日現在

_____ 歳

問3 あなたのお住まいの学区を教えてください。(ひとつに○)

- | | | | |
|---------|-----------------------|-----------|-----------|
| 1. 小松 | 2. 木戸 | 3. 和邇 | 4. 小野 |
| 5. 葛川 | 6. 伊香立 | 7. 真野 | 8. 真野北 |
| 9. 堅田 | 10. 仰木 | 11. 仰木の里 | 12. 仰木の里東 |
| 13. 雄琴 | 14. 日吉台 | 15. 坂本 | 16. 下阪本 |
| 17. 唐崎 | 18. 滋賀 | 19. 山中比叡平 | 20. 藤尾 |
| 21. 長等 | 22. 逢坂 | 23. 中央 | 24. 平野 |
| 25. 膳所 | 26. 富士見 | 27. 晴嵐 | 28. 石山 |
| 29. 南郷 | 30. 大石 | 31. 田上 | 32. 上田上 |
| 33. 青山 | 34. 瀬田 | 35. 瀬田南 | 36. 瀬田東 |
| 37. 瀬田北 | 38. わからない ⇒住所を記入 (大津市 | |) |

問4 あなたの職業を教えてください。(ひとつに○)

- | | | | |
|-----------|--------------|------------|----------|
| 1. 経営者・役員 | 2. 会社員 | 3. 公務員 | 4. 医療従事者 |
| 5. 自営業 | 6. パート・アルバイト | 7. 専業主婦(夫) | 8. 学生 |
| 9. 無職 | 10. その他 (| |) |

問5 あなたが現在加入している医療保険(保険証)の種類を教えてください。(ひとつに○)

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 1. 大津市国民健康保険 | 2. 協会けんぽ(本人) | 3. 協会けんぽ(家族) |
| 4. その他の医療保険(本人) | 5. その他の医療保険(家族) | 6. 後期高齢者医療保険 |
| 7. 医療保険に加入していない | 8. わからない | |

問6 同居の家族構成を教えてください。(ひとつに○)

- | | | | |
|-------------------|-----------------|--|---|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦 | | |
| 3. 二世帯同居(あなたと子ども) | 4. 二世帯同居(あなたと親) | | |
| 5. 三世帯同居 | 6. その他 (| |) |

問7 あなたの世帯全員の年間収入の合計を教えてください。(ひとつに○)

※下宿などで家計の支持者と別居している方は、家計を支持する世帯の年間収入についてお答えください。

- | | | |
|------------------|------------------|--------------|
| 1. 300万円未満 | 2. 300~1,000万円未満 | 3. 1,000万円以上 |
| 4. わからない(答えたくない) | | |

問8 あなた自身を含め、家族や親せき、親しい同僚など身近な人で、がんにかかった人はいますか。(いくつでも○)

- | | | |
|------------|-------------|----------------|
| 1. あなた自身 | 2. 配偶者 | 3. 親、きょうだい、子ども |
| 4. その他の親せき | 5. 親しい友人・同僚 | 6. その他() |
| 7. いない | 8. わからない | |

2. がんに関する印象・認識についてお聞きします <全4問>

問9 あなたは、がんについてどのような印象を持っていますか。(ひとつに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. こわいと思わない | 2. どちらかといえばこわいと思わない |
| 3. どちらかといえばこわいと思う | 4. こわいと思う |
| 5. わからない | |

問10 【問9で「3. どちらかといえばこわいと思う」「4. こわいと思う」と答えた方にお聞きします。】

あなたが、がんをこわいと思う理由は何ですか。(いくつでも○)

- | |
|---|
| 1. がんで死に至る場合があるから |
| 2. がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから |
| 3. がんが治っても、後遺症が残る場合があるから |
| 4. がんの治療費が高額になる場合があるから |
| 5. がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるをえない場合があるから |
| 6. 治療を受けるのに適切な医療機関を見つけるのが大変な場合があるから |
| 7. がんに対する治療や療養には、家族や親しい友人などの協力が必要な場合があるから |
| 8. その他() |
| 9. わからない |

問 11 がんについてあなたが知っていることは何ですか。(いくつでも○)

1. 日本では、2人に1人が、将来、がんにかかるかと推測されている
2. 日本では、男性の4人に1人、女性の6人に1人が、がんで死亡している
3. 乳がんや子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある
4. 日本人のがんの原因の約20%は、ウイルスや細菌の感染によるものと推測されている
5. 初期のがんは自覚症状が現れないことが多い
6. がんは検診などにより早期に発見することが可能である
7. がんの治療方法には、大きく手術療法、薬物療法、放射線療法がある
8. 多くのがんは早期発見により治癒が可能である
9. がん全体の5年生存率は60%を超えている
10. がんは、入院治療後は定期的に通院しながら治療・療養する場合がほとんどである
11. 特にない

問 12 がん検診は、がんの早期発見・早期治療につながる重要な検査だと思いますか。(ひとつに○)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

3. がんの予防についてお聞きします <全2問>

問 13 あなたが、がんになる危険性を高めると思うことは何ですか。(いくつでも○)

1. 喫煙習慣
2. 他人のたばこの煙を吸う
3. お酒の飲み過ぎ
4. 偏った食生活
5. 塩分のとり過ぎ
6. 野菜・果物不足
7. 運動不足
8. 太り過ぎ・やせ過ぎ
9. ウイルスや細菌の感染
10. その他 ()

問 14 あなたが、がんの予防や早期発見のために現在取り組んでいることは何ですか。(いくつでも○)

1. たばこを吸わない(禁煙)
2. 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
3. お酒を飲み過ぎない
4. バランスのとれた食生活
5. 塩辛い食品をなるべく控える
6. 野菜や果物を多めにとる
7. 適度な運動を心がける
8. 適切な体重を維持する
9. ウイルスや細菌の感染予防(ワクチン接種)・早期治療
10. 定期的ながん検診を受ける
11. 身体の異常に気が付いたら、早めにかかりつけ医を受診している
12. その他 ()
13. 特に取り組んでいない

4. がん検診の受診の有無についてお聞きします <全3問>

問 15 あなたは、がん検診を受けましたか。

①・②については「過去1年間」、③～⑤については「過去2年間」でお答えください。
ただし、再検査や精密検査、症状があり受診した場合は除きます。(それぞれのがん検診について、ひとつに○)

がん検診の種類	大津市の 検診を 受けた	職場の 検診を 受けた	個人的に 受けた (人間ドック等)	受けなかった
①大腸がん検診（便検査等）	1	2	3	4
②肺がん検診 （胸部エックス線検査、喀痰検査等）	1	2	3	4
③胃がん検診 （バリウム検査、内視鏡検査等）	1	2	3	4
④子宮頸がん検診（細胞診等） 【女性のみお答えください】	1	2	3	4
⑤乳がん検診（マンモグラフィ等） 【女性のみお答えください】	1	2	3	4

○をつけた検診について
問 16 で「受けた」理由・きっ
かけを教えてください

○をつけた検診について
問 16 で「受けなかった」
理由を教えてください

問 16 がん検診を「受けた」理由・きっかけ、または「受けなかった」理由を教えてください。それぞれ下記の選択肢より選んでいただき、数字でご記入ください。
(それぞれのがん検診について、いくつでも可)

	「受けた」理由・きっかけ [選択肢 1]から選択して数字を記入	「受けなかった」理由 [選択肢 2]から選択して数字を記入
①大腸がん検診		
②肺がん検診		
③胃がん検診 (バリウム・内視鏡)		
④子宮頸がん検診		
⑤乳がん検診		



選択肢 1	選択肢 2
<ol style="list-style-type: none"> 1. がんの早期発見のため 2. 自身の健康管理のため 3. 検診の対象年齢だったから 4. 職場健（検）診の内容にあったから 5. 家族や友人・知人に勧められたから 6. 医師に勧められたから 7. 職場で勧められたから 8. 市から無料クーポン券、受診券が届いたから 9. 気になる症状があったから 10. 周囲にがんになった人がいたから 11. がんに関するマスコミ報道・記事を見て 12. 「広報おおつ」や「すこやかだより」を見たから 13. 市のホームページの案内を見たから 14. LINE・メール配信の案内を見たから 15. 以前の職場で検診を受けていたため 16. 市の補助が受けられるから 17. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 検診の対象年齢ではないから 2. 職場健（検）診の内容にないから 3. がん検診の個別の案内がないから 4. 症状がなく、必要性を感じないから 5. 心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから 6. すでに治療を受けているから 7. 忙しくて時間がとれない（仕事のため） 8. 忙しくて時間がとれない（仕事以外で） 9. 退職して検診の機会が無くなったから 10. 検診に費用がかかるから 11. 検査内容が苦痛だから 12. がんが見つかるのがこわいから 13. がん検診の受け方がわからないから 14. 医療機関に行くことに抵抗感があるから 15. ウイルス・細菌に感染しないか心配だから 16. その他

問 17 あなたは、がん検診を定期的に受けていますか。(それぞれについてひとつに○)

	定期的に受けている	定期的ではないが、数年に1回受けている	5年以上受けていない	今まで1度も受けたことがない
①大腸がん検診	1 (毎年)	2	3	4
②肺がん検診	1 (毎年)	2	3	4
③胃がん検診 (バリウム・内視鏡)	1 (2年に1回)	2	3	4
④子宮頸がん検診	1 (2年に1回)	2	3	4
⑤乳がん検診	1 (2年に1回)	2	3	4

5. 情報の入手方法やニーズについてお聞きします <全3問>

問 18 あなたは、健康づくりに役立つ情報をどこから得ていますか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. テレビ | 2. ラジオ |
| 3. インターネット | 4. ソーシャルメディア (フェイスブックなど) |
| 5. メールマガジンやネット配信のニュース | 6. 健康に関するアプリ |
| 7. スポーツジムや運動系のスクール・講座 | 8. その他栄養や健康に関する講座やサークル |
| 9. 職場での情報提供 | 10. 市のホームページ・広報おおつ・すこやかだより |
| 11. 新聞 | 12. 本・雑誌 |
| 13. 交通広告 (電車やバスの中の広告) | 14. 家族・友人・知人 |
| 15. 医師や看護師など医療従事者 | 16. 医療機関 |
| 17. 薬局 | 18. 行政・保健所・すこやか相談所 |
| 19. その他 () | 20. 特に情報は得ていない |

問 19 あなたは、がんに関してどのような情報が知りたいですか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. がんの予防法 | 2. がんの症状や治療方法 |
| 3. がん検診の種類・費用など | 4. 大津市のがん検診の受診方法 |
| 5. がんに関する相談窓口 | 6. がんの治療にかかる費用 |
| 7. がん治療の副作用・副作用への対処法 | 8. セカンドオピニオン※の受け方 |
| 9. 自宅療養の方法 | 10. 緩和ケア※について |
| 11. 実際にがんにかかった方の体験談など | 12. がんにかかっても働き続けるための方法・支援 |
| 13. がん患者や家族への支援 | 14. その他 () |
| 15. 特に知りたい情報はない | |

※セカンドオピニオン…治療法の決定をする際などに、主治医以外の医師の意見を聞く方法

※緩和ケア…がんに伴う体と心の痛みを和らげること

問 20 あなたは、大津市のがん検診に関する情報について、どのような方法で知りたいですか。（希望する3つについて順位をつけてください。（一番希望するもの→1）

	順位 1～3
1. 大津市のホームページ	
2. 大津市からのメール配信	
3. 大津市のLINEによる配信	
4. 大津市のその他のソーシャルメディア（Facebook、Instagramなど）	
5. すこやかだより（自治会回覧）	
6. 広報おおつ	
7. 市民センターでのポスター掲示	
8. 職場からの案内（市から市内事業所宛に情報提供）	
9. 個別の案内（郵送）	
10. 医療機関（医科・歯科）でのポスター掲示やチラシ配布	
11. 薬局でのポスター掲示やチラシ配布	
12. 商業施設（スーパーやコンビニエンスストア等）でのポスター掲示やチラシ配布	
13. スポーツジム等運動施設でのポスター掲示やチラシ配布	
14. 新聞	
15. テレビ	
16. ラジオ	
17. 家族・友人・知人に教えてもらう	
18. その他 ()	

大津市 HP
がん情報



大津市
メール配信



大津市
LINE



6. がんに関する相談先についてお聞きします <全2問>

問 21 あなたご自身が、がんと診断されたら、家族や友人など誰か身近な人のがんのことを自由に話せると思いますか。また、話せましたか。（ひとつに○）

1. 話せると思う（話せた）	2. どちらかといえば話せると思う
3. どちらかといえば話せると思わない	4. 話せると思わない（話せなかった）
5. わからない	

問 22 あなたは、がんやがんの予防・治療方法等について誰に相談したいと思いますか。また、相談したことがあれば誰に相談しましたか。（いくつでも○）

1. 医師・看護師など医療関係者	2. 医療機関などにある相談窓口
3. 薬局・薬剤師	4. 家族・友人・知人
5. 行政・保健所・すこやか相談所	6. インターネットで相談
7. 誰にも相談したいと思わない	8. その他（ ）

7. がんになった場合の就労継続についてお聞きします <全2問>

問 23 【現在働いている方（問4で1～6とお答えいただいた方）にお聞きします。】
あなたが、がんの治療や検査のために2週間に1度程度病院に通う必要がある場合、働き続けられる環境だと思いますか。（ひとつに○）

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問 24 【問23で「3. どちらかといえばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた方にお聞きします。】

がんの治療や検査のために2週間に1度程度病院に通う必要がある場合、働き続けることを難しくしている理由は何だと思いますか。（いくつでも○）

- | |
|--|
| 1. 代わりに仕事をする人がいない、またはいても頼みにくいから |
| 2. 同僚等に負担・迷惑がかかるから |
| 3. 職場が休むことを許してくれるかどうかわからないから |
| 4. がん等の治療の際に利用できるような勤務制度・仕組みがないから |
| 5. 休むと職場での評価が下がるから |
| 6. 休むと収入が減ってしまうから |
| 7. がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから |
| 8. がんの治療・検査と仕事の両立が精神的に困難だから |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特にない |
| 11. わからない |

8. がんになった場合の医療体制や療養生活についてお聞きします <全3問>

問 25 あなたご自身またはご家族が、がんと診断された場合、どのような環境が整っていることが望ましいと思いますか。（最も望ましいと思うことを3つまで○）

- | |
|--|
| 1. 患者の症状にあわせた高い水準の医療が適切に受けられる体制が整っていること |
| 2. 自分の症状について、他の病院の医師に自由に意見が求められる体制が整っていること |
| 3. がん患者や家族が、治療法や不安など様々なことを気軽に相談できる窓口が充実していること |
| 4. 治療の初期から身体的苦痛や精神的不安への医師・看護師による対応がとられること |
| 5. がん医療に関する情報を容易に収集できる窓口・手段が整っていること |
| 6. 住み慣れた家庭や地域で療養できるような在宅医療体制が整っていること |
| 7. がんで治療が必要になっても就労継続支援に関する相談窓口が整っていること |
| 8. がんで治療が必要になっても働き続けられる職場のサポート体制が整っていること |
| 9. 必要に応じて各医療機関が連携して、切れ目のない医療の提供がなされる環境が整っていること |
| 10. がん医療について専門的な知識を有する医師や看護師などが育成されていること |
| 11. その他（ ） |

問 26 あなたご自身が、がんと診断され、治ることが難しいと告げられた場合、退院後の療養生活をどこで送りたいですか。(ひとつだけ○)

- 1. 自宅で最後まで療養したい
- 2. 自宅で療養して、必要になれば緩和ケア病棟に入院したい
- 3. 自宅で療養して、必要になればそれまでの医療機関に入院したい
- 4. なるべく早く、緩和ケア病棟に入院したい
- 5. なるべく早く、今まで通った(または現在入院中の)医療機関に入院したい
- 6. 専門的医療機関(がんセンターなど)で積極的に治療を受けたい
- 7. 老人ホームなど介護施設に入所したい
- 8. その他 ()
- 9. わからない

問 27 問 26 の回答のような、ご自身の希望にそった療養生活が、大津市内の施設やサービスを利用して実現できると思いますか。(ひとつだけ○)

- 1. できると思う
 - 2. できないと思う
 - 3. わからない
- 「2. できないと思う」の方はその理由をご記入ください
()

9. 今後のがん対策の推進についてお聞きします <全2問>

問 28 がん対策を推進していく上で、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。
(上位3つに○)

- 1. がんに関する情報の提供
- 2. がんの予防に関する周知・啓発
- 3. がんの早期発見(がん検診)
- 4. がんに関する相談やその支援
- 5. がん患者や家族に対する支援
- 6. 緩和ケア
- 7. 在宅医療
- 8. 医療従事者等の育成支援
- 9. 子どもに対するがんに関する教育
- 10. 就労継続等の相談や支援
- 11. その他 ()
- 12. わからない

問 29 最後に、がんの予防や啓発、受診率向上対策など本市のがん対策を推進していくための取り組みに関するアイデアやご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。
皆さまのご意見を参考に大津市のがん対策を推進してまいります。

がんを知り、がんと向き合い がんとともに暮らせるまちづくり

【大津市がん対策推進基本計画 基本理念】

大津市では、市民の皆様をはじめ、がんに携わる保健医療関係者、企業などの事業者、教育関係者、NPO 法人などの地域の関係機関・団体、行政などが、それぞれの役割による協働のもと、誰もが安心して暮らせるまちを目指しがん対策を推進します。



【どんなことを目指すの？ 市民はどんなことを取り組むの？】

(大津市がん対策推進基本計画抜粋)

1 がん予防の推進

《主な取り組み》がんに関する認識を深め、自らの生活習慣を見直しましょう。

2 がんの早期発見の推進

《主な取り組み》継続的にがん検診を受診する。また精密検査が必要になった場合は、速やかに精密検査を受診しましょう。

3 がん医療の充実と療養生活の質的向上

《主な取り組み》治療や療養生活を自分で選択できるよう、必要な情報を収集しましょう。

4 がん患者とその家族への支援の充実

《主な取り組み》がん相談支援センターや地域の窓口を利用しましょう。

5 働く世代へのがん対策の充実

《主な取り組み》がん検診を継続的に受診し、がんの早期発見に努めましょう。
がん患者及びその家族が就労継続できるよう支え合いましょう。



詳しくは大津市ホームページをご覧ください。

「大津市がん対策推進基本計画」→

